

回復期リハビリテーション病棟入院料にかかる掲示事項

算出期間	令和8年1月 ～ 3月
------	-------------

①回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数	72名
②①のうち回復期リハビリテーションを要する状態の患者数	72名

③ ②の退棟患者の状態内訳	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態又は手術後2か月以内（再掲） （150日又は180日）	4名
	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後等2か月以内（再掲） （90日）	6名
	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後2か月以内（再掲） （90日）	60名
	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後1か月以内（再掲） （60日）	2名
	股関節又は膝関節の置換術後1か月以内（再掲） （90日）	0名

実績指数（前月までの6カ月間）

算出期間	令和7年10月～令和8年3月
④実績指数	52.52
⑤実績指数の計算対象とした患者数（除外後）	110名
⑥⑤の患者の退棟時のFIM得点から入院時のFIM得点を控除した総和	63.48
⑦⑤の患者の入棟から退棟までの日数を、患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定上限で除した総和	3,334